メインプログラム

=第1会場=

Lead the Next Generation 3

8:30~9:20 第1会場(神戸ポートピアホテル南館 1F ポートピアホール)

司会:吉田 和弘 岐阜大学

LN3 「英語がへたくそでも成果はピカイチ」を達成する英語プレゼンの 極意

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 消化管内科 吉野 孝之

会長企画特別講演5

9:20~10:10 第1会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F ポートピアホール)

司会:竹之下誠一 公立大学法人 福島県立医科大学

SL5 藤井節郎物語 一フッ化ピリミジン系抗がん剤開発・研究の系譜ー

公立学校共済組合九州中央病院/九州大学名誉教授 前原 喜彦

会長企画シンポジウム12

10:20~11:50 第1会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F ポートピアホール)

ビッグデーターとデジタル化がもたらすがん医療の未来

司会: 弦間 昭彦 日本医科大学

海野 倫明 東北大学 消化器外科学

SSY12-1 Precision Oncology in the 21st Century: Artificial Intelligence

(基調講演) as a Tool to Reclassify Diseases

CancerLinQ, LLC/ASCO, USA Sean Khozin

SSY12-2 わが国のがん登録(全国がん登録、院内がん登録)

国立研究開発法人国立がん研究センター 東 尚弘

SSY12-3 National Clinical Databaseの利活用とがん医療

神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座食道胃腸外科学分野 掛地 吉弘

SSY12-4 SCRUM-JapanのAI/DLを活用した最先端の挑戦

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 消化管内科 吉野 孝之

SSY12-5 C-CATデータとがんゲノム医療

国立がん研究センター 研究所・C-CAT 間野 博行

SSY12-6 がんピアサポートビッグデータから探る患者のアンメットメディカ ルニーズの可視化

群馬大学 情報学部/神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん教育ユニット

片山佳代子

特別企画シンポジウム 4

13:20~15:20 第1会場(神戸ポートピアホテル南館 1F ポートピアホール)

がん医療の未来のための今 - 次世代のためにできること、次世代がやるべ きことー

司会:北川 雄光 慶應義塾大学 外科

> 吉野 孝之 国立がん研究センター東病院 消化管内科

SP4-1 What we can do for the next generation now and what the next generation should do for the future of cancer care (基調講演)

> ASCO / Yale Cancer Center, Yale University / Smilow Cancer Network, USA Eric P Winer

SP4-2 What should do for the future of cancer care

Division of Thoracic Oncology.

European Institute of Oncology, Italy

Antonio Passaro

SP4-3 Returning The Investments to The Future of Oncology: Regenerations of Leadership

> Radiation Oncology Department, Dr. Cipto Mangunkusumo Hospital - Faculty of Medicine Universitas Indonesia, Jakarta - INDONESIA / Indonesian Radiation Oncology Society (IROS) Tiara Bunga Mayang Permata

癌治療における Diversity and inclusion を考える SP4-4

> 徳島大学 外科学 高須 千絵

SP4-5 がん医療の未来のための今 -Surgical oncologist に今求められるこ - لح

> 慶應義塾大学 医学部 外科学 (一般·消化器) 松田 諭

SP4-6 次世代に魂を残す婦人科医、人のコネクションを創出する

> 鳥取大学 医学部附属病院 女性診療科群 小松 宏彰

SP4-7 未来のがん患者のために放射線腫瘍医が今やるべきこと

群馬大学 大学院医学系研究科 腫瘍放射線学/

群馬大学 重粒子線医学研究センター 尾池 貴洋

がん個別化治療 地平線のその先へ SP4-8

> 国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 中村 能章

SP4-9 特別発言

> 一般社団法人遠賀中間医師会 遠賀中間医師会おかがき病院 兼松 隆之

=第2会場=

会長企画シンポジウム 3-4 JSCO 2022 "Frontier" 4

8:00~9:00

第2会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田A)

上部消化管癌 • 頭頸部癌

司会:中村 能章 国立がん研究センター東病院 消化管内科

SSY3-4-1 Nivolumab + chemotherapy or ipilimumab vs chemotherapy as first-line advanced esophageal squamous cell carcinoma treatment: expanded efficacy and safety analyses from CheckMate 648 Japanese subgroup

National Cancer Center Hospital Tokyo, Japan Ken Kato

SSY3-4-2 First-line nivolumab plus chemotherapy vs chemotherapy for advanced gastric cancer/gastroesophageal junction cancer/esophageal adenocarcinoma: survival analyses by tumor response from CheckMate 649

The Cancer Institute Hospital of JFCR, Tokyo, Japan Kensei Yamaguchi

SSY3-4-3 Biomarker Analysis with Next Generation Sequencing (NGS) in YATAGARASU, the Phase 2 Study of Apalutamide (APA) plus Goserelin (GOS) for Androgen Receptor (AR)-expressing Salivary Gland Carcinoma (SGC)

Department of Head and Neck, Esophageal Medical Oncology,

National Cancer Center Hospital

Yoshitaka Honma

ディスカッサント:

坂東 英明 国立がん研究センター東病院 消化管内科

会長企画シンポジウム 3-5 JSCO 2022 "Frontier" 5

9:00~10:00

第2会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田A)

泌尿器癌

司会: 江藤 正俊 九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野

SSY3-5-1 Efficacy and safety of adjuvant pembrolizumab versus placebo for patients with clear cell renal cell carcinoma at increased risk of recurrence after nephrectomy in the KEYNOTE-564 East Asian subgroup

University of Toyama, Toyama, Japan Hiroshi Kitamura

SSY3-5-2 Time course and incidence of common adverse events in patients with metastatic hormone-sensitive prostate cancer in the phase 3 ARASENS trial

Cliniques Universitaires Saint Luc, UCLouvainBrussels, Belgium

Bertrand Tombal

SSY3-5-3 The comprehensive analysis of gut microbiome and clinical outcomes in patients with metastatic castration-sensitive and -resistant prostate cancer

National Cancer Center East Nobuaki Matsubara

ディスカッサント:

藤田 和利 近畿大学医学部泌尿器科

Lead the Next Generation 4

10:20~11:10 第2会場(神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田A)

司会:鳥田 光生 徳島大学 消化器・移植外科

LN4 知っておきたい腫瘍免疫学のイロハから最新治療まで

山口大学 大学院医学系研究科 免疫学講座 玉田 耕治

UICCシンポジウム

13:20~14:50

第2会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田A)

Close the Care Gap!がん医療のGAPを埋める

司会: 土岐祐一郎 大阪大学 消化器外科

野田 哲生 公益財団法人がん研究会 がん研究所

UICC-1 日本におけるUHCのための放射線治療の現状と課題

> 山梨大学医学部 放射線科 大西 洋

UICC-2 デジタルが乗り越えるがん医療の壁

株式会社アルム 坂野 哲平

UICC-3 アジアがん医療領域における投資機会

KPMGヘルスケアジャパン株式会社 大割 慶一

UICC-4 がん医療のGAPとワールドキャンサーデー

東京大学東洋文化研究所 河原ノリエ

UICC-5 地域医療計画とがん対策

厚生労働省 医政局 地域医療計画課 鷲見 学

=第3会場=

臓器別ワークショップ 27

8:30~10:00

第3会場(神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田B)

大腸がんの補助化学療法を再考する

司会:上野 秀樹 防衛医科大学校 外科学講座

> 佐藤 太郎 大阪大学大学院医学系研究科 先進癌薬物療法開発学寄附講座

OWS27-1 当院におけるStage II 大腸癌の再発リスク因子と補助化学療法の現 状一Buddingとの関連

滋賀県立総合病院 外科 佐々木 勉

OWS27-2 低分化胞巣数は oxaliplatin 併用補助化学療法 Stage III 大腸癌の予 後不良因子である

川崎医科大学 消化器外科学/東京女子医科大学 附属足立医療センター 外科

吉松 和彦

人工知能を用いた結腸がんの新規予後予測モデルに基づく補助化学 OWS27-3 療法の適応検討

> 東京医科大学病院 消化器・小児外科学分野 真崎 純一

OWS27-4 cell-free DNA を用いた進行大腸癌補助化学療法の効果予測

日本医科大学 消化器外科 岩井 拓磨 OWS27-5 大規模遺伝子変異シーケンスによる大腸癌の分子レベル分類とリス ク層別化の試み

> 医療法人徳洲会宇治徳洲会病院 外科 長山 聡

OWS27-6 イレオストミー患者に対する術後補助化学療法 (CAPOX) 中の腎機 能障害

> 東京大学 医学部 腫瘍外科 岡本

OWS27-7 大腸癌術後補助化学療法におけるオキサリプラチンの上乗せ効果に ついて

> 慶應義塾大学 医学部 外科学(一般・消化器) 岡林 剛史

OWS27-8 大腸癌術後補助化学療法における shared decision makingの実践 愛知県がんセンター 薬物療法部 谷口 浩也

臓器別ワークショップ28

10:20~11:50

第3会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田B)

進行再発大腸がんに対する効果的な外科治療介入を考える

司会: 猪股 雅史 大分大学医学部 消化器・小児外科学講座

池田 下孝 兵庫医科大学消化器外科学講座下部消化管外科

OWS28-1 大腸がん肝転移における至適な治療戦略を求めて

公益財団法人がん研究会有明病院 消化器化学療法科 山口 研成

OWS28-2 進行再発大腸癌治療で外科治療が果たす役割

> 九州大学 大学院 消化器 · 総合外科 沖 英次

OWS28-3 大腸がん肝転移切除症例に対する早期再発と overall survival に基 づいた切除戦略

> 群馬大学 大学院 肝胆膵外科学 渡辺 亮

OWS28-4 ctDNA を用いた進行再発大腸癌集学的治療の最適化

兵庫医科大学 消化器外科講座 下部消化管外科 片岡 幸二

OWS28-5 高度進行大陽癌に対する骨盤内臓全摘術はKRAS野牛型かつ分化型 腺癌のみに効果的である

> 川崎医科大学 臨床腫瘍学 矢野 修也

NDBデータを用いた、大腸癌同時性肝転移に対する手術治療戦略 OWS28-6 の検討

> 京都大学 大学院医学研究科 肝胆膵 移植外科 若間 聡史

OWS28-7 特別発言

> 関西医科大学 外科学講座 関本 貢嗣

|臓器別ワークショップ 29

13:20~14:50

第3会場 (神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田B)

肝胆膵がんに対する高難度腹腔鏡・ロボット支援手術の定型化と工夫

司会: 田邉 稔 東京医科歯科大学大学院 肝胆膵外科学分野

> 中村 雅史 九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科

開腹肝切除ハイボリュームセンターにおける腹腔鏡下肝切除の導入 OWS29-1 経験

> 日本大学 医学部附属板橋病院 消化器外科 岡村 行泰

Cadaver Surgical Trainingによる高難度腹腔鏡下肝切除の安全な OWS29-2 導入と定型化について

群馬大学大学院 肝胆膵外科学 新木健一郎

OWS29-3 腹腔鏡下肝S8亜区域切除におけるHybrid Glissonean Approach 法とその使い分け

> 慶應義塾大学病院 外科 阿部 雄太

OWS29-4 肝静脈と肝背側からの肝離断による腹腔鏡下大肝切除の定型化

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 肝胆膵外科 伴 大輔

OWS29-5 開腹から腹腔鏡そしてロボットへ:解剖学的肝切除におけるロボッ ト手術の定型化と利点

> 藤田医科大学 先端ロボット・内視鏡手術学 加藤悠太郎

OWS29-6 Laparoscopic extensive distal pancreatectomyの定型化

東京慈恵会医科大学 外科学講座 肝胆膵外科

OWS29-7 ロボット支援下膵体尾部切除術の短期成績とさらなる定型化に向けて 富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 亚野

OWS29-8 当院におけるロボット支援下膵切除術の初期治療成績

> 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学 高木 弘誠

=第4会場=

臓器別ワークショップ30

10.20~11.50

第4会場(神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田C)

筋層非浸潤膀胱がんの診断から治療 -オーバービューから最新のトピック スー

司会:河内 明宏 滋賀医科大学 泌尿器科学講座 福原 浩 杏林大学医学部 泌尿器科

筋層非浸潤性膀胱癌に対する治療ストラテジーのオーバビュー OWS30-1

聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科 菊地 栄次

OWS30-2 筋層非浸潤膀胱癌に対するBCG膀注療法:本邦における実臨床デー

タと将来展望

山形大学 医学部 腎泌尿器外科学講座 土谷

OWS30-3 腎盂尿管癌術後の膀胱内再発および筋層浸潤における分子サブタイ

プ別進展系統樹の作成

慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室 茂田 啓介

筋層非浸潤性膀胱癌に対する5-アミノレブリン酸経口投与による OWS30-4

光線力学診断

高知大学 医学部 泌尿器科学講座/ 高知大学 医学部 光線医療センター

井上 啓史

OWS30-5 TUR-BTの成績の向上にむけて ~AIは膀胱癌に対しても有用か?~ 筑波大学 医学医療系 腎泌尿器外科 西山 博之

キャンサーケースカンファレンス2

13:20~14:50

第4会場(神戸ポートピアホテル南館 1F 大輪田C)

CC2 判断に迷う乳癌症例 ~あなたならどうする

司会:徳永えり子 国立病院機構九州がんセンター 乳腺科

藤井 孝明 群馬大学 総合外科学講座 乳腺・内分泌外科

ディスカッサント:

厚井裕三子 独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 乳腺科

栗田 智子 日本医科大学付属病院 乳腺科

島 宏彰 札幌医科大学 消化器·総合、乳腺·内分泌外科学講座

寺田かおり 秋田大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 尾林紗弥香 群馬大学 医学部附属病院 乳腺・内分泌外科

=第6会場=

オンコロジーフォーラム 6

10:50~11:40

第6会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽2)

HBOC診療における取り組み

座長:二村 学 岐阜大学附属病院 乳腺外科

高島 勉 奈良県西和医療センター・乳腺外科

OF-6-1 BRCA遺伝学的検査の保険診療化がもたらした遺伝性乳癌診療の変容と課題

広島大学病院 乳腺外科 恵美 純子

OF-6-2 がん遺伝子パネル検査の普及に伴う去勢抵抗性前立腺癌とHBOC の課題とこれから

三重大学附属病院 ゲノム医療部/三重大学 消化管 小児外科 奥川 喜永

OF-6-3 BRCAvariant と乳がん患者の予後に関係する event をふり返って 山梨県立中央病院 外科 中込 博

OF-6-4 当科のHBOC診療 研究と診療の歴史、遺伝学的検査と予防的手術、 診療連携と今後の課題

星総合病院 乳腺外科/福島県立医科大学 乳腺外科 東條 華子

OF-6-5 当院におけるHBOC診療の現状と課題

国立がん研究センター中央病院 乳腺外科 小川あゆみ

OF-6-6 地域におけるHBOC診療連携の取り組みと展望

関西医科大学附属病院 乳腺外科 杉江 知治

オンコロジーフォーラム 7

13:20~14:10

第6会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽2)

がんの微小環境

座長:森根 裕二 徳島大学 消化器 移植外科

大西 秀哉 九州大学 腫瘍制御学分野

OF-7-1 大腸癌同所移植モデルと sc-RNA sequence を用いた CAF が腫瘍免疫へ及ぼす影響の解析

大阪公立大学 消化器外科 笠島 裕明

大腸癌腫瘍微小環境におけるM2腫瘍関連マクロファージの浸潤頻 OF-7-2 度増加機序について

福島県立医科大学 消化管外科/

福島県立医科大学 輸血 移植免疫学講座

三村 耕作

OF-7-3 卵巣癌における癌関連繊維化の意義:卵巣癌治療の新たな治療標的 の確立に向けて

> 藤本 名古屋大学 産婦人科

OF-7-4 シングルセル解析を用いた食道癌内浸潤Bリンパ球のheterogeneity の解明

> 九州大学 臨床 腫瘍外科 由村 祥一

OF-7-5 癌関連線維芽細胞はWntシグナル経路を介して大腸癌におけるリ ンパ行性転移に関与する

> 東北大学 消化器外科 唐澤 委朋

Immature DRはCAFsにおけるADAM9s発現を介した大腸癌細 OF-7-6 胞増殖及び游走促進に関係する

> 防衛医科大学校 外科/自衛隊中央病院 外科 阿尾 理一

オンコロジーフォーラム8

14:20~15:00

第6会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽2)

希少がんの治療戦略

座長:田中 浩明 大阪市立大学 消化器外科

西森 久和 岡山大学病院 血液 腫瘍内科

OF-8-1 GISTに対するイマチニブ血中濃度と有害事象の関連性についての 検討

大阪大学 外科 消化器外科 寺西 立冴

軟部肉腫に対するパゾパニブ・エリブリン治療一集学的治療および OF-8-2 NL比の重要性ー

> 兵庫県立西宮病院 腫瘍内科 楢原 啓之

日本人子宮肉腫240例のゲノム変異と臨床的特徴-C-CATデータ OF-8-3 ベースの包括的解析 -

> がん 感染症センター都立駒込病院 婦人科 水野 祥

OF-8-4 子宮平滑筋肉腫に対するマルチオミクス解析による新規治療標的の 同定

> 名古屋大学 産婦人科/国立がん研究センター研究所 病態情報学 吉田 康将

末端黒子型黒色腫に対するPD1抗体治療増悪後二次治療の有効 OF-8-5 性:JAMP-neo study副次解析

> 埼玉医大国際医療センター 森 龍彦

=第7会場=

ディベート5

8:30~9:30

第7会場(神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽3)

乳がん腋窩リンパ節転移に対する術前化学療法奏効例への術後放射線療法 (PMRT) する vs しない

司会:唐澤久美子 東京女子医科大学 放射線腫瘍学

徳永えり子 国立病院機構九州がんセンター 乳腺科

DB5-1 術前化学療法が奏功した場合の乳房全切除術後放射線療法は必要

か?YFS

滋賀県立総合病院 放射線治療科 山内智香子

DB5-2 乳がん腋窩リンパ節転移に対する術前化学療法奏功例へのPMRTするvsしない~しない~

帝京大学 医学部 放射線科学講座 白石憲史郎

ディベート6

9:40~10:40

第7会場(神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽3)

cStage I 食道がんに対する治療 手術 vs 化学放射線療法

司会: 亀井 尚 東北大学大学院 消化器外科学

伊藤 芳紀 昭和大学医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門

DB6-1 cStage I 食道癌に対する治療戦略~手術の立場から~

公益財団法人がん研究会有明病院 消化器外科 渡邊 雅之

DB6-2 cStage | 食道がんに対する化学放射線療法

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科 加藤 健

=第8会場=

領域横断的ワークショップ 18

8:30~10:00

第8会場(神戸ポートピアホテル本館 B1F 和楽)

がんチーム医療における薬剤師の関わり - 外来化学療法における診察前面 談とタスクシフト-

司会: 寺田 智祐 京都大学医学部附属病院 薬剤部

野村 久祥 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 シーズ開発推進部シー

ズ開発支援室/薬剤部

WS18-1 当院における抗EGFR抗体薬投与患者に対する診察前面談の取り組み

聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 横溝 綾子

WS18-2 薬剤師外来でのがん薬物療法支援

自治医科大学附属病院 薬剤部 奥田 泰考

WS18-3 がん薬物療法における薬剤師外来とタスク・シフト

地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

池末 裕明

WS18-4 がん化学療法における薬剤師のリーダーシップとタスクシフトの実践 岐阜大学 医学部附属病院 薬剤部 飯原 大稔

特別発言 「医師の働き方改革とタスクシフトの実際(仮)| WS18-5

宮崎大学医学部附属病院 泌尿器科 智本 敏行

領域横断的ワークショップ19

13:20~14:50

第8会場(神戸ポートピアホテル本館 B1F 和楽)

がん治療におけるサルコペニアとフレイルの意義

司会: 寺島 雅典 静岡県立静岡がんセンター 胃外科

> 震中 群馬大学大学院 総合外科学講座 肝胆膵外科分野 播本

WS19-1 食道切除術前の筋肉量増加を目指した装着型活動量計の活用

> 浜松医科大学 医学部 外科学第二講座 川田二四郎

WS19-2 患者参加型継続的栄養指導による胃癌術後のサルコペニア予防効果 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科 菊地 覚次

悪液質合併消化器がんに対するアナモレリンの有効性に関する後方 WS19-3 視的観察研究

> 関西医科大学附属病院 がんセンター/地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立 医療センター中央市民病院 腫瘍内科 松本

がん外科治療、化学療法、免疫療法におけるサルコペニア評価の有用性 WS19-4 群馬大学 大学院医学系研究科 総合外科学講座 肝胆膵外科分野 塚越真梨子

WS19-5 周術期に日常生活動作の低下を有する肝胆膵領域癌の手術成績と予 後の検討

> 熊本大学 大学院生命科学研究部 消化器外科学 美馬 浩介

WS19-6 マイオカインを介した骨格筋と膵癌の関係

> 大阪大学 大学院医学系研究科 大阪大学大学院消化器外科学 杉本 智樹

WS19-7 筋肉と栄養状態維持は、子宮頸がん治療において大事です がん研有明病院 婦人科/

徳島大学 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 産婦人科

阿部 彰子

WS19-8 フレイル評価で変わる急性期病院のがん医療

> 地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院 外科 中认 博

=第9会場=

特別企画シンポジウム 5

8:30~10:00

第9会場(神戸国際会議場 1F メインホール)

患者参加型医療の明日

司会:林 隆— 国立がん研究センター東病院 頭頸部外科

> 群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座 肝胆膵外科分野 調

SP5-1 患者市民参画(PPI)の実現を目指した日本希少がん患者会ネット ワークの活動

> 一般社団法人日本希少がん患者会ネットワーク 真島 喜幸

がん医療への患者参画の現状と期待 SP5-2

> 天野 一般社団法人全国がん患者団体連合会(全がん連) 慎介

患者参加型がん医療とエンパワーメント―ともにに歩み、未来をつ SP5-3 くること

> 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 看護部 森 文子

SP5-4 医療者と患者・家族が創る患者安全一国際団体・国・施設レベルの 取り組み一

九州大学病院 医療安全管理部 / (公財) 日本医療機能評価機構 後 信

SP5-5 患者参加型医療の国際的動向と群馬大学病院の取り組み

群馬大学 医学部附属病院 小松 康宏

領域横断的ワークショップ20

10:20~11:50

第9会場 (神戸国際会議場 1F メインホール)

がんリハビリテーションにおける最近の動向

司会: 杉浦 英志 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 サップ・ボール 医麻薬熱士学医学部 リッグリテーション 医学教育

辻 哲也 慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 WS20-1 がんリハビリテーションにおけるチーム医療

富山県リハビリテーション病院 こども支援センター リハビリテーション科 影近 謙治

WS20-2 がん専門病院におけるリハビリテーションの役割

公益財団法人がん研究会有明病院 リハビリテーション部 馬城はるか

WS20-3 食道癌患者のオトガイ舌骨筋筋肉量と術後肺炎の関連性についての 検討

慶應義塾大学 医学部 外科学(一般・消化器) 小林 亮太

WS20-4 食道がん患者に対する術前・術後の多職種リハビリテーション介入 による効果の検討

> 地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院 リハビリテーション科 中島 秀太

WS20-5 フレイル、高度肥満癌患者の術前リハビリテーション効果と術後短期成績に関する検討

医療法人社団鶴友会鶴田病院 リハビリテーション部 大野耕太朗

WS20-6 入院前リスク評価に基づいて、肝胆膵悪性疾患患者の周術期を多職 種で支える取り組み

神戸市立西神戸医療センター リハビリテーション技術部 垣内 優芳

WS20-7 運動療法の膵癌術後補助療法における意義と効果

和歌山県立医科大学 第2外科 岡田 健一

WS20-8 がんリハビリテーション患者における脆弱性胸腰椎圧迫骨折の意義 埼玉県立がんセンター 整形外科 小柳 広高

=第10会場=

プレナリーセッション

13:20~14:50

第10会場(神戸国際会議場 3F 国際会議室)

司会:佐伯 浩司 群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座 消化管外科分野 加藤 健 国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科/消化管内科

PS-1 進行胃癌・大腸癌における治療前の血中循環腫瘍 DNA 検出の臨床 的妥当性

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 消化管内科 青木 優

包括的ゲノムプロファイリング検査におけるBRCA1/BRCA2遺伝 PS-2 子のGermline findings

がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科 山口 達郎

術前補助療法後の食道癌根治切除症例における再発予測ノモグラム PS-3 の開発

> 公益財団法人がん研究会有明病院 食道外科 岡村 明彦

PS-4 SAMIT試験の胃癌検体を用いた術後補助化学療法の個別化を目指 したバイオマーカー研究

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター 消化器外科

大島 貴

膵癌予後予測を目指したネクチンファミリー遺伝子パネルの開発 PS-5

奈良県立医科大学 医学部医学科 消化器・総合外科学 今津 勇輝

PS-6 局所進行子宮頸癌に対するCT画像誘導小線源治療に関する多施設 共同前向き観察研究

量子科学技術研究開発機構 QST病院/群馬大学 医学部附属病院 放射線科

村田 和俊

PS-7 転移性腎癌における全血遺伝子発現は免疫チェックポイント阻害剤 の治療効果を予測する

> 筑波大学 腎泌尿器外科 歯雪 義之

遠隔転移膵癌患者のゲムシタビン薬効発現に関する遺伝子多型解析 PS-8 研究(GENESECT試験)

> 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 横川 貴志

=第11会場=

臓器別ワークショップ31

8:30~10:00

第11会場(神戸国際会議場 4F 401+402)

高齢者肺がんに対する治療戦略

司会:杉尾 腎一 大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科

> 伊達 京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科学

高齢者進行肺癌に対する薬物療法治療戦略 OWS31-1

> 関西医科大学 呼吸器腫瘍内科 倉田 宝保

OWS31-2 80歳以上の高齢者非小細胞肺癌患者に対するICIの有効性と安全性 の検討

> 北九州市立医療センター 呼吸器外科 松原 太一

OWS31-3 高齢者肺がんに対する外科治療戦略

> 聖マリアンナ医科大学病院 呼吸器外科 佐治 久

OWS31-4 当院における高齢者肺癌に対する外科治療成績

> 群馬大学 大学院医学系研究科 総合外科学講座 呼吸器外科 河谷菜津子

OWS31-5 高齢化地域における肺癌外科治療の現状

> 信州大学 医学部 呼吸器外科 濱中 一敏

OWS31-6 長期成績から考える高齢者肺癌の治療戦略

九州大学 大学院医学研究院 消化器 総合外科 幹實 河野

臓器別ワークショップ32

10:20~11:50

第11会場(神戸国際会議場 4F 401+402)

分子標的薬時代の甲状腺がん診療

司会: 鈴木 眞一 福島県立医科大学 甲状腺治療学講座

原 尚人 筑波大学 乳腺甲状腺内分泌外科

OWS32-1 甲状腺がんに対する分子標的薬の現状と課題

国立がん研究センター東病院 頭頸部内科 田原 信

OWS32-2 がんゲノム医療時代の甲状腺がんの薬物療法

神戸大学 医学部附属病院 腫瘍センター 清田 尚臣

OWS32-3 甲状腺癌の遺伝子変異に基づく治療体系の構築に向けて

信州大学 医学部 外科学教室 乳腺内分泌外科学分野/

日本内分泌外科学会 甲状腺癌集学的治療委員会

伊藤 研一

OWS32-4 進行甲状腺がんにおける分子標的薬治療の限界とゲノム検査のタイミング

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター 乳腺・内分泌外科 岩崎 博幸

OWS32-5 疾患特異性を考慮に入れた進行甲状腺癌に対するこれからの治療戦略 関病院 診療本部 小野田尚佳

=第12会場=

臓器別ワークショップ33

8:30~10:00

第12会場(神戸国際会議場 5F 501)

骨髄腫の病態解明と治療の新展開 - 分子・免疫・細胞治療-

司会:安倍 正博 德島大学大学院医歯薬研究部 血液·内分泌代謝内科学分野中世古知昭 国際医療福祉大学医学部 血液内科学

OWS33-1 多発性骨髄腫の病態形成を司る疾患特異的・普遍的異常の探索

京都府立医科大学 大学院医学研究科 血液内科学 黒田 純也

OWS33-2 多発性骨髄腫治療のキードラッグとしてのプロテアソーム阻害薬と 免疫調節薬

名古屋市立大学 大学院医学研究科 血液 · 腫瘍内科学分野 飯田 真介

OWS33-3 多発性骨髄腫における抗体療法の進歩と今後の展望

自治医科大学 分子病態治療研究センター 幹細胞制御研究部 古川 雄祐

OWS33-4 多発性骨髄腫に対する CAR-T細胞療法の現状と展望

大阪大学 大学院医学系研究科 血液 · 腫瘍内科 保仙 直毅

領域横断的ワークショップ21

10:20~11:50

放射線治療後潰瘍の予防と治療

司会: 西村 恭昌 近畿大学医学部放射線腫瘍学

牧口 貴哉 群馬大学医学部附属病院 形成外科

WS21-1 放射線治療後の潰瘍の機序とその予防策

筑波大学 放射線腫瘍学 櫻井 英幸

膵臓がん重粒子線治療における消化管潰瘍の予防と治療 WS21-2

> 公益財団法人佐賀国際重粒子線がん治療財団 九州国際重粒子線がん治療センター 放射線科

塩山 善之

WS21-3 重粒子線治療による放射線性消化管潰瘍の予防と治療(大腸癌術後 骨盤内再発)

> QST病院 瀧川 博年

WS21-4 放射線治療における皮膚の耐容線量と線量制限細胞:総線量、線量 分割、線量分布、線質との関係

日高病院 腫瘍センター 長谷川正俊

WS21-5 放射線皮膚炎・皮膚潰瘍に対する皮膚科的治療について

群馬大学 大学院医学系研究科 皮膚科学 茂木精一郎

WS21-6 放射線治療後の難治性潰瘍に対する形成外科的治療

> 岩手医科大学 医学部 形成外科 櫻庭 実

=第14会場=

臓器別ワークショップ34

8:30~10:00

第14会場(神戸国際展示場1号館 2F 展示室B)

HPVワクチンの現在と今後

司会:片渕 秀降 くまもと森都総合病院 宮城 悦子 横浜市立大学 産婦人科

特別発言「この地球上から子宮頸がんをなくそう!| OWS34-1

> 国立病院機構 京都医療センター 小西 郁牛

OWS34-2 HPV ワクチンの有効性

新潟大学 大学院医歯学総合研究科 産婦人科 丁藤 梨沙

OWS34-3 HPVワクチンの"有害事象"に関する実験データの科学的な検証

近畿大学 医学部 産科婦人科学 松村 謙臣

OWS34-4 HPV ワクチン積極的勧奨差し控えによる子宮頸がんリスクの上昇 は低減できるのか

> 大阪大学 大学院医学系研究科 産科学婦人科学 上田 曹

OWS34-5 HPVワクチン:有効性はどのように発揮され、どのように啓発する

のが効果的か?

日本大学 医学部 産婦人科学 川名 敬

OWS34-6 CIN1/2に対するCDK9 阻害薬 FIT039の安全性評価: 第1/11相 医師

主導治験

京都大学 大学院医学研究科 婦人科学産科学 澶西 潤二

領域横断的ワークショップ22

10:20~11:50

第14会場(神戸国際展示場1号館 2F 展示室B)

抗がん薬の薬物動態から治療効果・副作用を予測する

司会:齊藤嘉津彦 市立根室病院 薬剤部

米村 雅人 国立がん研究センター東病院 薬剤部

WS22-1 殺細胞性抗がん薬の薬物動態と安全な薬物療法の実践

浜松医療センター 薬剤科 宮本 康敬 WS22-2 分子標的薬の薬物動態とその安全性

滋賀医科大学病院 薬剤部 野田 哲史

WS22-3 免疫チェックポイント阻害薬の薬物動態とその安全性

新潟県立がんセンター新潟病院 薬剤部 吉野 真樹

臓器別ワークショップ35

13:20~14:50

第14会場 (神戸国際展示場1号館 2F 展示室B)

胃がんに対する Conversion Therapy の適応と成績

司会: 國崎 主税 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科 小嶋 一幸 獨協医科大学 上部消化管外科

OWS35-1 洗浄細胞診陽性4型、大型3型胃癌に対するコンバージョン手術 公益財団法人がん研究会有明病院 胃外科 布部 創也

OWS35-2 切除不能進行胃癌に対する全身化学療法後の conversion surgery 東京女子医科大学 上部消化管外科 細田 柱

OWS35-3 切除不能進行胃癌に対するConversion Therapy施行症例の臨床 的特徴と予後因子の検討

群馬大学 大学院 総合外科学講座 佐野 彰彦

OWS35-4 cStageIV 胃癌に対する conversion surgery の手術成績と予後因子の検討

神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座食道胃腸外科学分野 原田 仁

OWS35-5 切除不能進行胃癌に対するconversion surgeryの臨床的意義―組織学的効果の重要性―

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 がん病態外科学 有上 貴明

OWS35-6 Stage IV 胃がんの Conversion Surgery を見極める; 境界型を含めた3分類の提唱

岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学 垣内 慶彦

OWS35-7 胃癌腹膜播種に対する腹腔内化学療法後 Conversion Surgery 治療成績の腹水量別解析

自治医科大学附属病院 臨床腫瘍科 山口 博紀

OWS35-8 Stage IV 胃がんに対する conversion surgery 低侵襲手術の安全性の検討

大阪国際がんセンター 消化器外科 大森 健

OWS35-9 特別発言

岐阜大学 吉田 和弘

=第15会場=

臓器別ワークショップ36

8:30~10:00

第15会場(神戸国際展示場2号館 2F 2A会議室)

皮膚悪性腫瘍に対する最新の治療

司会:宇原 久 札幌医科大学医学部 皮膚化学講座

茂木精一郎 群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学

OWS36-1 皮膚悪性腫瘍における最近の治療の進歩

国立研究開発法人国立がん研究センター 皮膚腫瘍科 山﨑 直也

OWS36-2 メラノーマ新規治療の展望~腫瘍溶解性ウイルスとiPS細胞医薬~ 能本大学病院 皮膚科 福島 聡

OWS36-3 悪性黒色腫に対するがん免疫療法の現状とこれから

> 千葉大学 医学部 皮膚科学 猪爪 降史

悪性黒色腫や乳房外パジェット病の新規治療法、臨床試験 OWS36-4

> 慶應義塾大学 医学部 皮膚科学教室 舩越 建

OWS36-5 メルケル細胞癌や皮膚血管肉腫に対するがん免疫療法の展望

> 名古屋市立大学 大学院医学研究科 加齡·環境皮膚科学 中村 元樹

OWS36-6 皮膚リンパ腫の病態と最新の治療

> 大阪大学 大学院医学系研究科 皮膚科学教室 清原 英司

=第16会場=

領域横断的ワークショップ23

13:20~14:50

第16会場(神戸国際展示場2号館 3F 3A会議室)

免疫チェックポイント阻害剤の併用療法

司会:塚本 憲史 群馬大学医学部附属病院 腫瘍センター 郁夫 筑波大学 医学医療系 臨床腫瘍学

WS23-1 転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療における副作 用と予後の関係

> 東京女子医科大学 附属足立医療センター 泌尿器科 石原 弘喜

WS23-2 メラノーマに対する免疫チェックポイント阻害薬の併用療法

> 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 並川健二郎

WS23-3 免疫チェックポイント阻害剤を中心とした進行性腎細胞癌に対する 治療戦略

埼玉医科大学 国際医療センター 泌尿器腫瘍科 城武 卓

WS23-4 免疫チェックポイント阳害薬併用療法~肺癌領域

> 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 臨床研究センター 上月 稔幸

WS23-5 肝癌における免疫チェックポイント阻害剤の併用療法

> 金沢大学 先進予防医学研究センター 山下 童也

WS23-6 複合がん免疫療法の開発状況とトランスレーショナル研究

公益財団法人がん研究会有明病院 先端医療開発科 北野 滋久

教育セッション

=第5会場=

教育セッション17

8:30~9:10

第5会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽1)

放射線治療

ESS17 Oligometastatic disease の定義と定位放射線治療の適応

東京ベイ先端医療・幕張クリニック 腫瘍放射線科 石倉

教育セッション18

9:20~10:00

第5会場(神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽1)

抗がん剤の薬理学

ESS18 抗がん剤の薬理学~抗体医薬品とバイオシミラー~

京都大学 大学院薬学研究科/京都大学 医学部附属病院 薬剤部 米澤 湾

教育セッション19

10:10~10:50

第5会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽1)

乳がん

ESS19 遺伝性乳癌マネージメント&HR陽性乳癌術後治療のescalation, de-escalation

東京女子医科大学 医学部 乳腺外科 明石 定子

教育セッション 20

11:00~11:40

第5会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽1)

皮膚がん

ESS20 皮膚がん

公益財団法人がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科 吉野 公二

=第6会場=

がん診療ガイドライン統括・連絡委員会企画シンポジウム

8:30~10:30

第6会場 (神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽2)

がん診療ガイドラインの最近の動向

司会:長谷川 潔 東京大学 肝胆膵外科

河野 浩二 福島県立医科大学 消化管外科学講座

GSY-1 胃癌治療ガイドライン第6版改訂のポイント

静岡県立静岡がんセンター 胃外科 寺島 雅典

GSY-2 肝癌診療ガイドライン

東京大学 大学院医学系研究科 消化器内科学 建石 良介

GSY-3 十二指腸癌診療ガイドライン作成のポイント

奈良県立医科大学 消化器·総合外科 序 雅之

GSY-4 成人・小児進行固形がんにおける臓器横断的ゲノム診療のガイドライン改訂のポイント

九州大学 大学院医学研究院 連携社会医学分野 馬場 英司

GSY-5 診療ガイドラインにおける医療経済評価

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国際医療協力局 馬場 俊明

GSY-6 医療の質向上に向けた診療ガイドラインの活用:診療フローの中で 活用されるために

> 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 総合診療科/ 公益財団法人 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報サービス事業 福岡 敏雄

GSY-7 全国がん登録の利活用に向けた学会研究体制の整備

札幌医科大学 医学部 消化器·総合、乳腺·内分泌外科/

北海道旅客鉄道株式会社JR札幌病院 外科 平田 公一

=第9会場=

第28回日本癌治療学会教育セミナー

14:00~16:30

第9会場 (神戸国際会議場 1F メインホール)

がんサバイバーシップの現状と課題

司会:井本 滋 杏林大学医学部 乳腺外科 武富 紹信 北海道大学 消化器外科

ESM-1 がん患者等就職支援対策事業について

兵庫労働局職業安定部 藤井 剛

ESM-2 がん患者の就労継続支援に関する国内外の動向と、医療機関一職域 連携の診療報酬収載(就労両立支援指導料)の実践

北里大学医学部衛生学/

北里大学病院総合診療科(トータルサポートセンター就労支援外来) 武藤 剛

ESM-3 本邦におけるがん・生殖医療の現状と今後の課題―がんとの共生に おける妊孕性温存

聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 鈴木 直

ESM-4 小児・AYA世代のがん患者の全国ゲノム診断プラットフォームの 構築と長期サバイバーシップ支援に関する研究

国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍 リハビリテーション科 岩田慎太郎

| ESM-5 | いつでも、だれでも、どこでも、サバイバーシップ支援を受けられる病院をめざして

公益財団法人がん研究会有明病院 トータルケアセンター 濱口 恵子

ESM-6 がん患者・直の社会復帰に必要なものとは

認定NPO法人5years 大久保淳一

=第10会場=

第20回がん臨床試験協力・参加メディカルスタッフのためのセミナー

8:00~11:30

第10会場(神戸国際会議場 3F 国際会議室)

信頼と絆に基づくがん医療のこれから

司会:安部 能成 埼玉医科大学病院 緩和医療科

森田 智視 京都大学大学院医学研究科 医学統計生物情報学

MS-1 癌臨床試験に必要な統計学

東京大学 大学院 情報学環 大庭 幸治

MS-2 医師主導型臨床試験の質保証

京都大学 医学部附属病院 先端医療研究開発機構 森田 智視

MS-3 がん患者に対する緩和ケアーホスピスからプライマリーケアまで

埼玉医科大学病院 緩和医療科 安部 能成

MS-4 CRC 認定式挨拶・認定書授与

奈良県立医科大学医学部 口腔外科学講座 桐田 忠昭

MS-5 腫瘍性疾患に対する画像診断

京都大学 大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学) 中本 裕士

MS-6 消化管癌に対するロボット支援手術の臨床研究と日本の現状〜胃癌、直腸癌を中心に〜

高知大学医学部医療学講座 医療管理学分野 小林 道也

MS-7 がんに対する免疫療法

岡山大学 病院 前田 嘉信

=第13会場=

2022認定がん医療ネットワークナビゲーターコミュニケーションスキルセミナー

8:00~11:30

第13会場(神戸国際会議場 5F 502)

総統者: 佐々木治一郎 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター/ 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学

社会連携・PAL委員会企画シンポジウム 3

13:20~14:50

第13会場(神戸国際会議場 5F 502)

実務から考える、がんの療養・就労両立支援

司会:高橋 都 NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク

江口 英利 大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学

PSY3-1 がんの療養・就労両立支援に関する Overview

NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク 高橋 都

PSY3-2 がんの療養・就労両立支援における産業医の役割

森本産業医事務所/産業医科大学医学部 産業保健経営学/

千葉大学大学院環境労働衛生学 森本 英樹

ディスカッサント 実例から学ぶ主治医意見書作成時のポイントと問題点 (ディスカッション)

鳥飼総合法律事務所 小島 健一

株式会社松下産業 ヒューマンリソースセンター 齋藤 朋子

=第15会場=

認定がん医療ネットワークナビゲーターと委員による相互交流会

13:20~14:50

第15会場 (神戸国際展示場2号館 2F 2A会議室)

NW-E

司会:渡邊 清高 帝京大学医学部内科学講座(腫瘍内科)